

3) 担い手の育成・確保と経営力強化

(1) 担い手への農地集積・集約化の促進

地域の話し合いを通じた土地利用構想の策定や基盤整備等の条件整備を行い、優良農地の維持・保全、有効利用を図る。

事業名 ◆ 最適土地利用対策モデル支援事業（補助）

■最適土地利用対策モデル支援事業（R4～R8）

○事業概要

地域ぐるみの話し合いを通じ、農地の有効活用や粗放的な利用によるモデル的な取組を支援する。

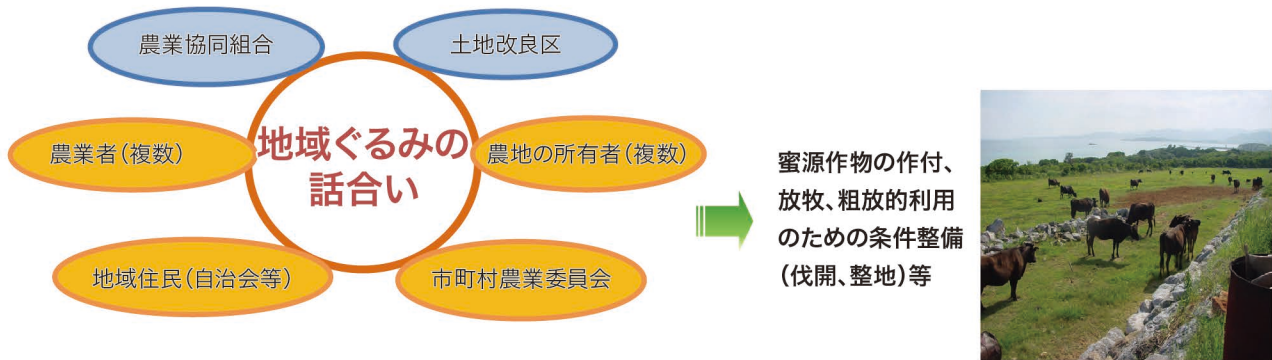
○事業内容

1. 最適土地利用推進事業

ソフト事業：地域ぐるみの話し合いによる土地利用構想を
概定、農用地保全のための実証的な取組、
放牧や蜜源作物等の粗放的利用の取組、省
力化機械の導入等

2. 最適土地利用整備事業

ハード事業：①粗放的利用のための条件整備
②農用地保全のための基盤整備
③農用地保全のための農業環境整備



最適土地利用対策モデル支援事業の実施状況

(単位：地区、千円)

事業名	令和5年度		令和6年度		令和7年度（計画）	
	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費
最適土地利用対策モデル支援事業	2	5,745	3	11,974	3	29,782